I·O DATA PDI-B911/PHF

セットアップガイド

B-MANU200286-01

●インストール

本製品はまだ接続しないでください。
※インストール前に接続した場合は、「オンラインマニュアル」の「困ったときには」を確認し、誤認識した情報を削除してください。

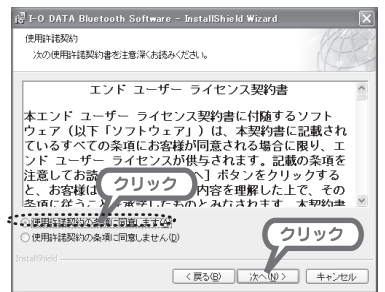
1 添付のサポートソフト CD を CD-ROM ドライブにセットします。

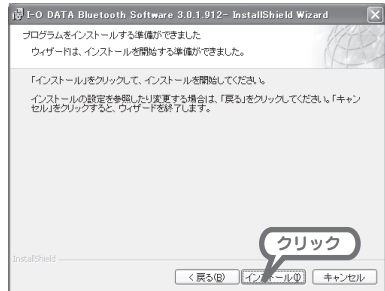
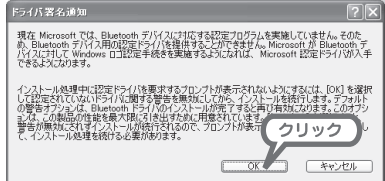
※本製品に添付のサポートソフト CD-ROM は 8cm です。
ご使用のパソコンの CD-ROM ドライブが縦置きタイプや
スロットインタイプの場合には利用できない場合があります。
取扱説明書などにて利用できるかどうかご確認ください。
ご利用できないパソコンの場合には弊社サポートライブラリより
ドライバをダウンロードしていただき、セットアップを行ってください。

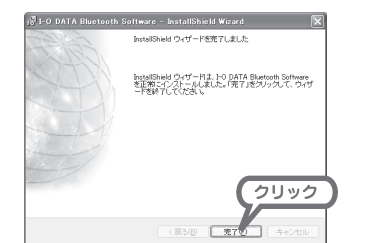
http://www.iodata.jp/lib

2 以下の画面が表示されますので「サポートソフトインストール」をクリックします。

3「次へ」をクリックします。

4「使用許諾契約の条項に同意します」にチェックをして「次へ」をクリックします。

5「次へ」をクリックします。

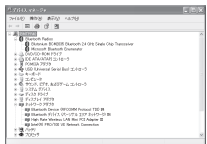
6「インストール」をクリックします。

7「OK」をクリック します。

8 [Bluetooth デバイスが見つかりません] のウインドウが表示されたら、「キャンセル」をクリックします。

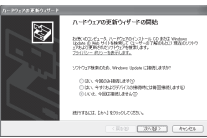
9「完了」をクリックします。
※Windows2000 ではシステムの再起動を要求されますが [いいえ] をクリックします。

CD-ROM メニュー画面に戻りますので、
画面下の [EXIT] をクリックして画面を閉じます。
以上でインストールは終了です。
本製品をパソコンの USB ポートに接続し、
右記の「初期設定」にお進みください。
※Windows XP SP2 をお使いの場合には、**10** にお進みください。

WindowsXP SP2の場合

WindowsXP SP2の環境において、ドライバの更新が必要になります。以下の手順にてドライバを更新してください。

10「デバイスマネージャ」を開きます。
※「スタート」-「マイコンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」をクリック後、「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」をクリックします。

11「Bluetooth Radios」の下の「Blutonium BCM2035・・・」をダブルクリックします。

12「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」をクリックします。

13「いいえ、今回は接続しません」をクリックし、「次へ」をクリックします。

14「一覧または特定の場所・・・」をクリックし、「次へ」をクリックします。

15「検索しないで、インストール・・・」をクリックし、「次へ」をクリックします。

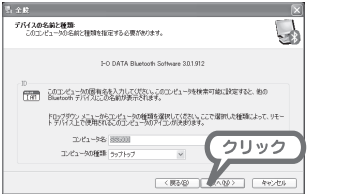
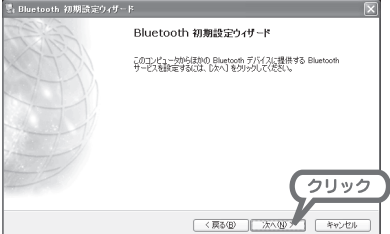
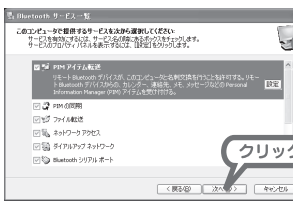
16「I-ODATA USB Bluetooth Device」をクリックし、「次へ」をクリックします。
※表示されない場合は「互換性のあるハードウエアを表示」にチェックが入っているかご確認ください。

17「完了」をクリックします。

●初期設定

1 デスクトップ上の「My Bluetooth Places」をダブルクリックします。

2「次へ」をクリックします。

3「次へ」をクリックします。

4「次へ」をクリックします。

5「次へ」をクリックします。（お使いの環境で使用可能なものにチェックが入ります。）

6「スキップ」をクリックします。

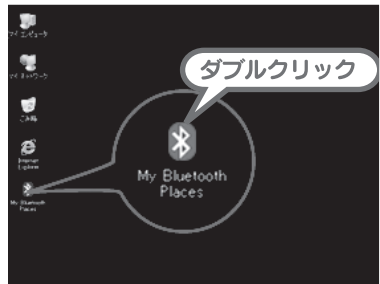
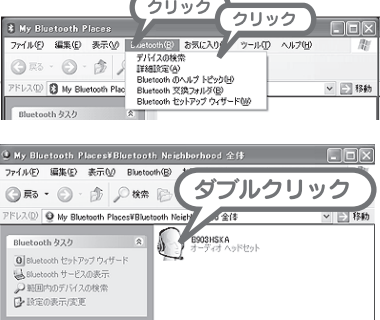
7「完了」をクリックします。

これで Bluetooth 通信を行う準備ができました。

●ヘッドセットと通信する（はじめての接続）

以下の操作を行う前に、ヘッドセットに充電を行ってください。
※充電方法については裏面の「ヘッドセットの使い方」をご参照ください。

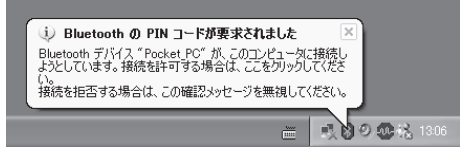
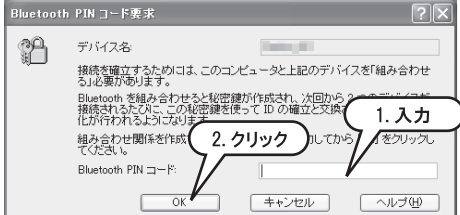
1 ヘッドセットの電源を入れペアリングモードにします。
⇒PDI-B903/HSK の電源の入っていない状態で 7 秒以上押し続けます。

2 デスクトップ上の「My Bluetooth Places」アイコンをダブルクリックします。

3「Bluetooth」メニューから、「デバイスの検索」をクリックします。しばらくすると、「B903HSKx」という名前が表示されます。(x はお使いの機器によって変わります。)

4 表示された「B903HSKx」のアイコンをダブルクリックします。

5 PIN コード※(パスキー) の入力画面が表示されますので、PIN コード「1234」を入力します。

PINコードの入力について

Bluetooth通信を行うときに接続認証のための認証キーとしてPINコード(パスキー)を設定できます。
これは、4桁の数字で任意に指定できます。(※PDI-B903/HSKの場合は「1234」が設定されています。)
認証を必要とする機器との接続を行う場合には入力画面が表示され、PINコードを入力しないと接続を行いません。
Bluetooth機器によっては、接続時に毎回要求したり、逆に初回の1度だけで次からは不要の場合があります。

1 Bluetooth 機器が PIN コードの入力を必要とする場合、右の画面が表示されます。
表示されたメッセージをクリックします。

2 [Bluetooth PIN コード要求] の画面で PIN コード [1234] を入力し、「OK」をクリックします。

6 接続済の緑色のアイコンになり、ヘッドセットから呼び出し音が聞こえますので、ヘッドセットのボタンを1回押します。

※ヘッドセットから音が出ない場合には「困ったときには」をご確認ください。

7 以上でヘッドセットを使用する準備ができました。
引き続き IP 電話などのインストールをおこない、利用可能な状態であることを確認の上、ワイヤレスヘッドホンとしてお使いいただけます。

●ヘッドセットと通信する（2 回目以降の接続）

●パソコンより接続する場合

1. USB アダプターを取り付けたパソコンを起動します。（これで本製品は待受け状態です）
2. ヘッドセットの電源を入れます。
3. デスクトップ上の「My Bluetooth Places」をダブルクリックします。
4. 「Bluetooth」メニューから「デバイスの検索」をクリックし、表示されている「B903HSKx」のアイコンをダブルクリックします。
5. ヘッドセットから呼び出し音が聞こえますので、 ヘッドセットのボタンを1回押します。
6. パソコンのデスクトップ右下の Bluetooth アイコンが、 接続済の緑色のアイコンになります。

●ヘッドセットより接続する場合

1. USB アダプターを取り付けたパソコンを起動します。（これで本製品は待受け状態です）
2. ヘッドセットの電源を入れます。
3. ヘッドセットのボタンを 1 回押します。
4. パソコンのデスクトップ右下の Bluetooth アイコンが、 接続済の緑色のアイコンになります。

●Bluetooth 機器を使う

本製品はヘッドセットとの組み合わせ製品ですが、Bluetoothにはさまざまな用途があります。
オンラインマニュアルには、ヘッドセット以外の組み合わせの場合を案内しておりますので、そちらも参考にしていただけたら幸いです。
各機能についてはオンラインマニュアルをご確認ください。また、全てのBluetooth機器との動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。他の機器と合わせて使用する場合は、他の機器の取扱説明書も併せてご確認ください。

オンラインマニュアル起動方法

①サポートソフトCDをCD-ROMドライブにセットします。
②［オンラインマニュアル］ボタンをクリックします。
※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/support/）にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

Windows XP Service Pack 2について

1. オンラインマニュアルを表示する時、下記メッセージが表示される場合があります。

2. 実行するたびにこの表示を行う場合は、「今後、このメッセージを表示しない」のチェックボックスのチェックを外し「はい」を選択し次へ進みます。
なお、「いいえ」を選択すると下記の画面が表示されますが、「OK」ボタンを選択します。

3. この場合は、表示するたびに情報表示バーで「ブロックされているコンテンツを許可（A）」をクリックする必要があります。（下記の例を参照）

●ヘッドセットの使い方

● はじめに（充電について）

1）ACアダプターをコンセントに差し込みます。
2）ヘッドセットのACアダプター端子にACアダプターを差し込みます。
⇒電源が自動的に入り、充電が開始されます。（充電中はランプが点灯。完了すると5秒に 1 回点滅します。）
※通常の充電時間は約3時間かかります。　※最初にご使用される前に5時間以上の充電を行ってください。

● 電源を入れる

ヘッドセットのスイッチを約3秒間押すと、ピッピッピッとブザーが3回鳴って電源が入ります。
電源が入った状態では一定時間ごとにランプが点滅します。　ACアダプタを接続し充電を行う時にも電源は自動的に入ります。

● 電源を切る

ヘッドセットのスイッチを約3秒間押し、ピーッとブザーが長く鳴って電源が切れます。

● ボリュームの変更

通話時に、ボタンを1回押すごとに右のように変化します。 → 小 → 中 → 大
ボタンを押すごとに一段階変化します。続けて操作する場合は、1秒ほど間隔をあけてから操作を行ってください。

● バッテリー低下の警告

バッテリーの残量が少なくなると、イヤホンからは40秒おきに警告音（ドゥルドゥルドゥ）が聞こえます。
警告が始まって10分で電源が自動的にOFFになります。

●イヤホン用ゴムキャップの交換

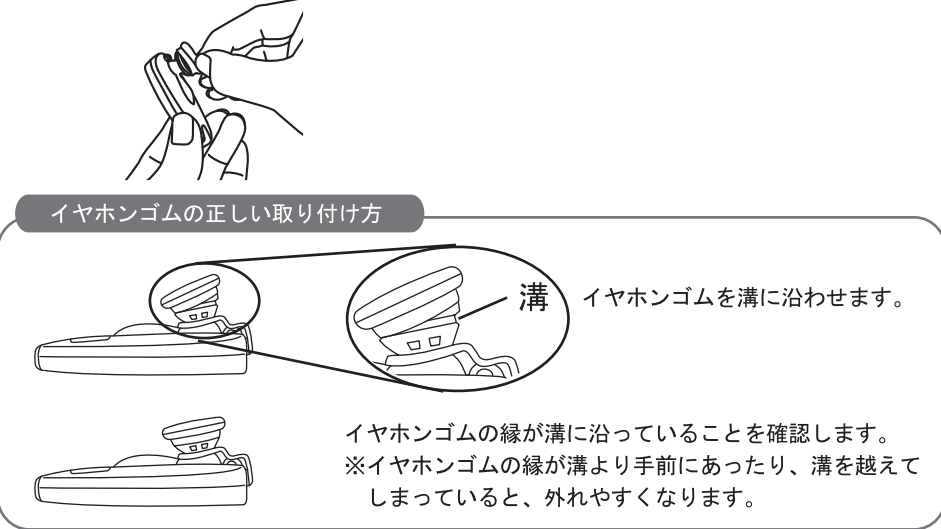
※イヤホン用ゴムキャップ（小）は,必要に応じて取り替えてください。
出荷時はゴムキャップ（大）がすでに取り付けられています。

ボタン操作

ヘッドセットの装着

イヤホンゴムの正しい取り付け方

イヤホンゴムを溝に沿わせます。

イヤホンゴムの縁が溝に沿っていることを確認します。
※イヤホンゴムの縁が溝より手前にあったり、溝を越えてしまっていると、外れやすくなります。

●困ったときには

■ ヘッドセットから音が出ない。

対処 以下の手順をお試しください。

1. Windows右下のタスクトレイのスピーカのアイコンをクリックします。
2. 「オプション」-「プロパティ」を選びます。ミキサーデバイスのプルダウンメニューから、「Bluetoothオーディオ」を選択します。
3. 「録音」をクリックして、「OK」を押します。
4. 「表示するコントロール」のチェックボックス全てにチェックをつけます。
5. マイクの音量を最適に設定します。

●アフターサービス

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。
サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…076-260-3644　東京…03-3254-1144
※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…076-260-3360　東京…03-3254-9055
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

参考

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

ユーザー登録

ご登録いただきました情報は、今後の製品創りに生かしてまいります。
また、弊社よりお客様へ連絡を差し上げる際にも利用させていただきます。ぜひご登録ください。

登録アドレス　http://www.iodata.jp/regist/

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【お問い合わせ】をご覧ください）
※明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2005. Jun . 17